

事例3



住民の声から生まれた取り組み ～移動図書館がやってきた！～

堀江地区（第7ブロック）



報告者 生活支援コーディネーター
堀江地区社会福祉協議会

堀江地区について



堀江地区は、「おだやかな堀江湾に明美な瀬戸の風景、神霊と史跡の宿る山並や心もなごむ出で湯、ほのぼのとした人情とあつい血潮の流れる人里」である。北谷古墳からもうかがえるように、古代から村落的な社会共同体が形成され、生活が営まれていた。そして、海路の要所として海からの文化がいぶき、人々の心に刻まれていった。現在は、地域の自然や歴史、文化などを生かした個性のあるふるさとづくりが活発に行われている。

地区社協の主な取り組み

手作り作品展

独居高齢者権現温泉招待

社協会費制度



手作り作品展の様子

面積 12.91km² 人口: 11,391人(高齢化率29.6%) 世帯数: 5,274世帯

きっかけ

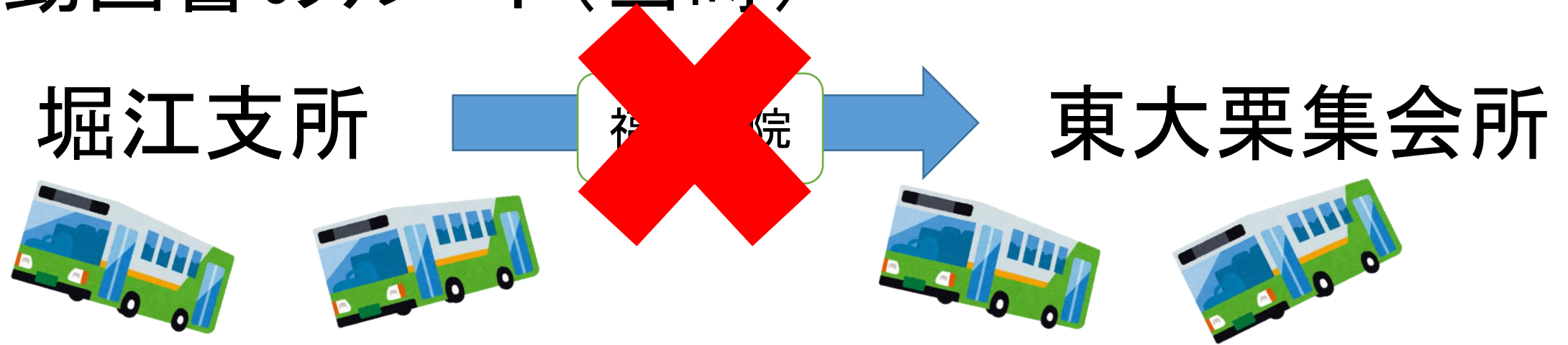
堀江地区社協宇郷会長より
「ちょっと気になっていることがある。」と
生活支援コーディネーターに相談。



地区内の移動図書館について・・・相談員が利用者用の図書の本を毎回、堀江支所まで本を借りに行き来している。疑問になって聞いてみると道中に移動図書が止まらない。本を楽しみにしている人も多いため、不便ながらも借りに来ているとのこと。

現状把握

移動図書館のルート(当時)



両者間の距離が遠く利用しにくい

この場所に移動図書館のルートに加えて「地域交流の居場所」にできないか。

協議体（井戸端トーク）の開催

メンバー

地区社協会長

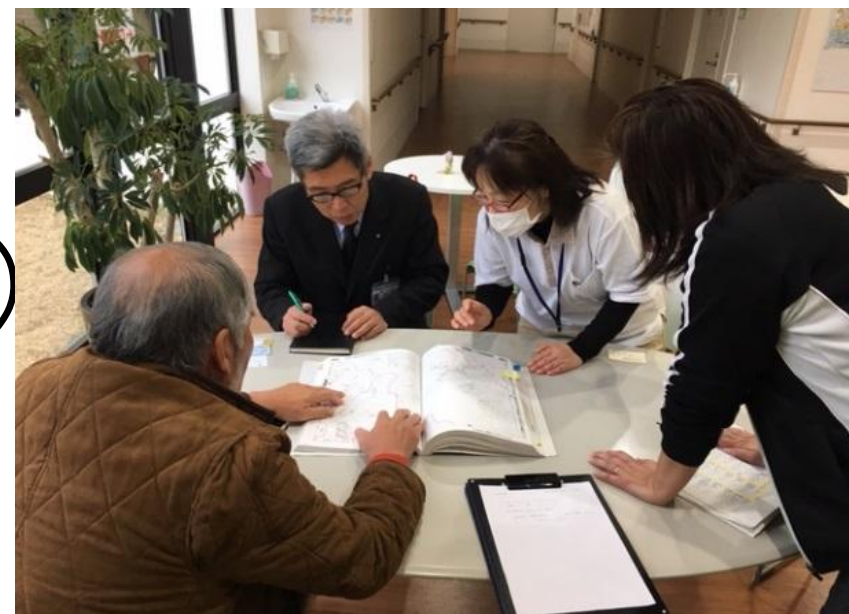
病院事務局長

施設支援相談員（社会福祉士）

行政職員（移動図書館担当）

生活支援コーディネーター

関係者間で現状把握



結果！

一般の利用量や、保育園等が併設されている事も後押しとなり、新年度から移動図書館に新たなルートが加わることに！



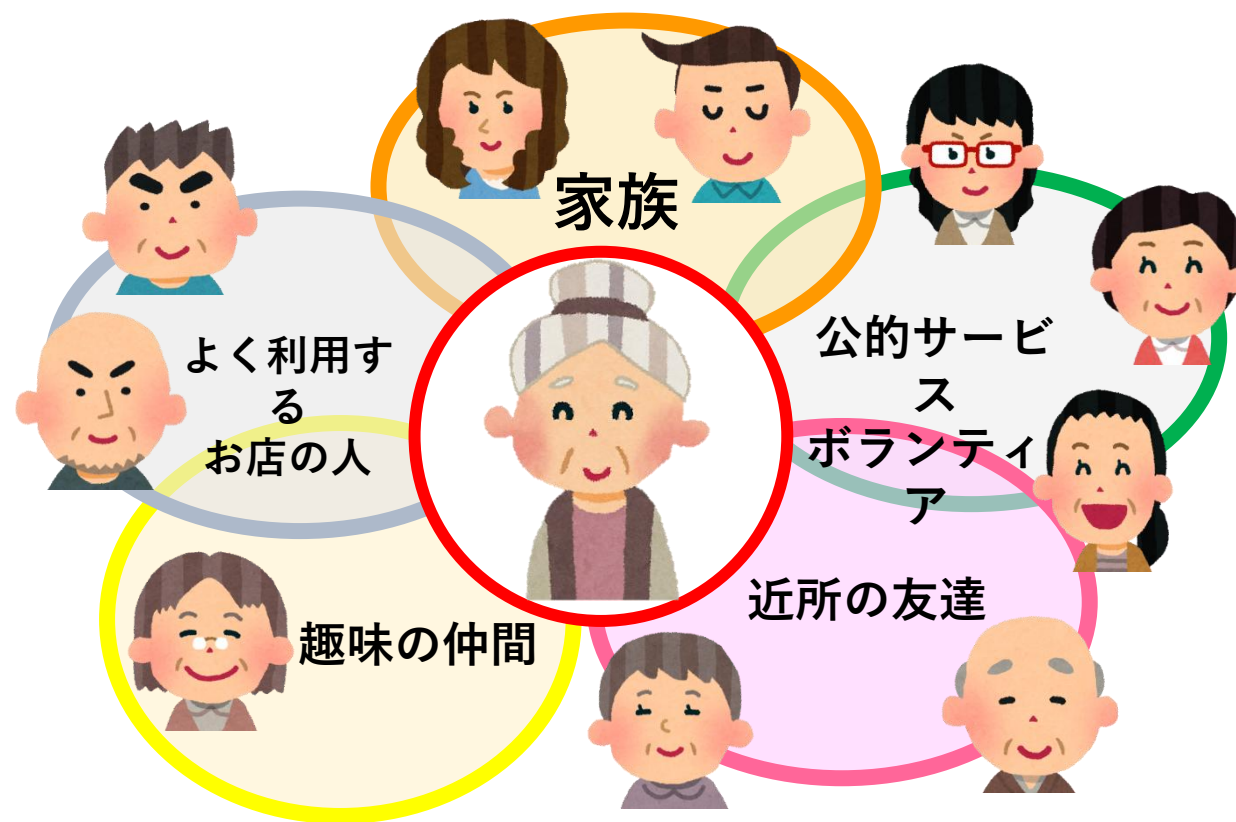
巡回日	曜日	地区	移動図書館ステーション名・巡回時間				
			10:00～10:30	10:40～11:10	13:30～14:00	14:10～14:40	14:50～15:20
4月 2日	☆	石井 湯山 伊台	和泉南公園 (和泉南四丁目)	NTT古川社宅 (古川北二丁目)	グリーンヒルズ 湯の山A コミュニティホール (湯の山八丁目)	向陽ハイッ 集会所 (下伊台町)	白水台公園 (白水社二丁目)
16日							
5月14日							
28日	火	桑原 湯山 道後 伊台	NTT東本社宅 (東本二丁目)	10:50～11:20 熊崎神社 (湯辺町)	NHK石手華 (石手五丁目)	石手白石 [田中氏宅西] (石手白石)	15:00～15:30 伊台ハイッ 集会所 (湯の山八丁目)
6月11日							
25日							
7月 9日	☆	堀江	10:00～10:30 JR堀江駅前 (堀江町)	10:40～11:10 堀江公民館 (堀江町)	13:30～13:55 堀江支所 (堀江町)	14:00～14:20 堀角病院 (堀角町)	14:30～14:50 大塚集会所 (大塚町)
8月 6日							
20日							
9月17日							

当日の様子



本を手にとって見て楽しむ。利用者の中でも本を中心とした話に花が咲き、新たな交流が生まれています。

振り返りと共有



協議体（多様な支援の輪）を上手く活用